

 **kikkoman**

おいしい記憶をつくりたい。

第101期
第2四半期決算のご報告



キッコーマン 株主レポート

平成29年4月1日～平成29年9月30日

P.3-6 | 特集 |

キッコーマン 次の100年に向かって

表紙の写真はキッコーマン「あなたの『おいしい記憶』をおしえてください。」
フォトコンテストの入賞作品です。

キッコーマン株式会社

第101期第2四半期(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)の業績の概要や今後の当社グループの事業戦略についてお答えします。

Q1 まずはじめに当第2四半期の業績の概要について教えてください。

A 当第2四半期の売上は、国内、海外ともに前年同期を上回りました。

当社グループの当第2四半期の連結業績は、売上高は2,144億7千3百万円(前年同期比109.0%)、営業利益は190億7千万円(前年同期比112.5%)、経常利益は188億4千万円(前年同期比114.6%)、親会社株

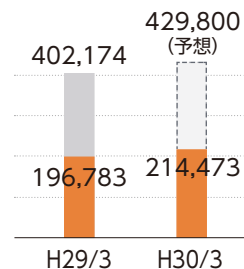
主に帰属する四半期純利益は120億4千2百万円(前年同期比75.2%)となりました。

売上は、国内については、酒類が前年同期に及ばなかったものの、しょうゆ、食品が前年同期を上回ったことに加えて、飲料が好調に推移したことにより、食料品製造・販売事業全体で前年同期を上回りました。海外については、食料品製造・販売及び食料品卸売事業ともに順調に推移し、前年同期の売上を上回りました。

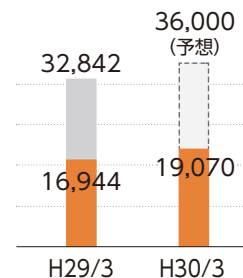
■ 第2四半期 ■ 通期

(単位:百万円)

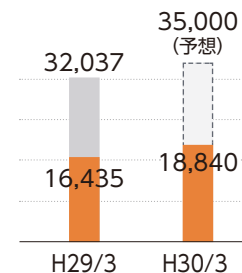
● 売上高



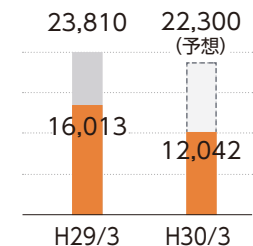
● 営業利益



● 経常利益



● 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



代表取締役社長 CEO

堀切 功章

経営理念

- 私たちキッコーマングループは、
- 1.「消費者本位」を基本理念とする
 - 2.食文化の国際交流をすすめる
 - 3.地球社会にとって存在意義のある企業をめざす

Q2 グローバルビジョン2020における今後の取り組みを教えてください。

A 3つの「目指す姿」を実現するため、5つの基本戦略をさらにスピードを上げて実行していきます。

しょうゆ世界戦略については、海外においては、北米の安定的な成長と欧州の2桁成長を維持し、新規・深耕開拓を進めてまいります。アジアにおいては、各国の経済成長を当社グループ内に十分にに取り込み、高い成長率をめざしてまいります。国内においては、しょうゆについては、トップブランドとして、常に市場をリードしてまいります。つゆ類、たれ類、「うちのごはん」では、当社ならではの付加価値をさらに高め、常に新しい需要を創造してまいります。

東洋食品卸世界戦略については、拠点の確保、インフラ整備等の基盤づくりとともに、商品調達及び品質管理体制を強化してまいります。

デルモンテ事業戦略については、国内においては、質の高い商品を開発し、市場に存在感を示してまいります。海外においては、あらゆる変化に迅速に対応し、当社グループのアジアにおける事業を拡大してまいります。

豆乳事業戦略については、国内におけるトップブランドとして、今後も市場を拡大し、圧倒的な地位を築いてまいります。

健康関連事業戦略については、収益力のあるビジネスモデルを展開してまいります。

Q3 最後に株主の皆様へ一言お願いします。

A 当社は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会にオフィシャルパートナー(ソース(しょうゆ含む)、酢、みりん、料理酒)として参画しております。

日本を代表するグローバルな食品企業として、「ここからだの健康づくりの応援」及び「食文化の国際交流」をさらに進めてまいります。

また、当社は本年、創立100周年を迎えました。これを機に、今後の当社グループの発展に向け、決意を新たにするとともに、果敢に挑戦し続けてまいります。なお、株主の皆様にご感謝の意を表するため、平成30年3月期の中間配当において、1株につき創立100周年記念配当5円を実施させていただきます。

株主の皆様には、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

グローバルビジョン2020

当社グループでは、2020年(平成32年)を目標とするグループの将来ビジョン「グローバルビジョン2020」を策定しています。

■目指す姿

- 1 キッコーマンしょうゆをグローバル・スタンダードの調味料にする
- 2 食を通じた健康的な生活の実現を支援する企業となる
- 3 地球社会にとって存在意義のある企業となる

■基本戦略

しょうゆ世界戦略 高収益のビジネスモデルを世界へ広げる	健康関連事業戦略 企業買収などにより、パイオ、健康食品を拡大する
東洋食品卸世界戦略 日本食の拡大を追い風に、世界にネットワークを広げる	豆乳事業戦略 グループの新たな柱として育成する
デルモンテ事業戦略 日本及びアジア・オセアニア地域での展開を強化する	

キッコーマン 次の100年に向かって

江戸時代から続く長い歴史の中で培った「伝統」と、常に時代を洞察する「革新性」を経営風土とし、キッコーマンは、しょうゆのトップブランドとして、永きにわたり日本の食文化の発展を支えてまいりました。

1917

野田醤油
株式会社の設立

株式会社の設立

千葉県北西部に位置する野田で、江戸時代初期にしょうゆの醸造が始まり、大消費地・江戸へ江戸川の水運を使っておよそ1日で運べるという地の利を活かし、隆盛を極めました。そして1917年、野田・流山の茂木・高梨・堀切の8家のしょうゆ醸造家が合同し、野田醤油株式会社を設立しました。

1925

最新鋭の第17工場
(現野田工場製造第1部)
完成

1931

関西工場
(現高砂工場)完成



米国の
しょうゆ販売会社設立
(カリフォルニア州サンフランシスコ)

1957

東京証券
取引所に上場

1949

事業の国際化 米国市場へ本格進出

1957年、サンフランシスコに販売拠点を設立し、アメリカにおけるしょうゆの本格的なマーケティング活動をスタートしました。アメリカ人に対してアメリカ料理にしょうゆを使っていただくよう、店頭におけるデモンストレーションやレシピ開発等を通じ、地道に訴求しました。肉との相性の良さもアピールし、やがてしょうゆは広く受け入れられていきました。

当時の広告

1938



1939



戦中、戦後にかけては、原料不足が深刻化するとともに、企業活動が強く規制された時代がありました。しかし、キッコーマンは、許された範囲の中で最高品質のしょうゆの醸造に努めました。1940年代にはしょうゆ醸造の新技術に関する特許を無償で公開し、しょうゆ業界の発展に貢献しました。

1963 デルモンテ
トマトジュース、
トマトケチャップ発売



1964 マンズワイン
発売

社名をキッコーマン醤油
株式会社に変更

1964

日本食を中心とする東洋食品の卸売事業に参入しました。しょうゆを含めた日本食文化を普及する役割を担う事業となりました。

1969 米国で
東洋食品卸事業に
経営参加

1969

1973 米国のしょうゆ工場
出荷開始
(ウィスコンシン州ウォルワース)

1973

米国での現地生産開始

1973年にウィスコンシン工場からの出荷を開始したことにより、海外での事業展開が本格的なものになりました。この投資は当時の資本金を上回るものであり非常に難しい決断でありましたが、オイルショックの危機にも耐え需要を拡大し、キッコーマンブランドのプレゼンスも高まることとなりました。



1961

しょうゆ
卓上びん発売



社名を
キッコーマン
株式会社に変更

1980

1979 欧州に
販売会社設立
(ドイツ デュッセルドルフ)

1979

食品業界で初めて
PET容器を採用

1977



欧州への進出

1979年、ドイツ デュッセルドルフに販売会社を設立しました。国や地域ごとにそれぞれの食文化や食習慣がある欧州では、しょうゆが浸透するには非常に時間がかかり、困難を極めましたが、レシピ開発や試食宣伝等により普及に努め、次第に店頭にしょうゆが並ぶようになりました。

1975

キッコーマン提供の
テレビ番組
「くいしん坊!万才」
スタート



1984

アジアのしょうゆ工場出荷開始
(シンガポール)



アジアやオセアニア等への商品供給を目的としたシンガポール工場が出荷を開始しました。キッコーマンの技術により、日本よりもはるかに高温多湿な場所でのしょうゆ醸造を可能としました。

1990

特選丸大豆しょうゆ発売

1997

欧州のしょうゆ工場出荷開始

(オランダ ホーヘザンド・サッペメア)

欧州でのしょうゆ販売量が伸長したことから、オランダにしょうゆ工場を設立し、1997年に出荷を開始しました。工場建設を契機に欧州市場での販売が大きく伸びることとなりました。



食育宣言を実施

2005

食育理念「3つの願い」

- ① 食でこころをいっぱい
- ② 食でからだを大切に
- ③ 食で地球のみんなをしあわせに

食べることへの興味や食べる楽しさを育むため、食に携わる企業の責任として、全社をあげて「食育」に取り組むことを宣言しました。

「健やかで楽しい食生活をおくるために役立つ『食』に関わる情報・知識・体験を提供すること」をキッコーマンの「食育」と定義し、食育推進方針、食育理念「3つの願い」、食育スローガン(現コーポレートスローガン)「おいしい記憶をつくりたい。」を公表しました。

2004

豆乳事業に参入



しょうゆ関連調味料への本格参入

国内市場がしょうゆからしょうゆ関連調味料にシフトしていくことに対応し、キッコーマンにおいても、しょうゆ関連調味料を積極的に展開していきました。

1995
本つゆ
発売



1997
焼肉のたれ
発売



2002
うちのごはん
発売



5つの

キッコーマン



スローガン

おいしいの、まんなか。

約束

こころをこめたおいしさで、世界の食卓にしあわせの輪を広げます。

マンジョウ



スローガン

ひとつ上の、まごころ。

約束

こだわり続ける伝統の技で、こころのこもった味づくりをお手伝います。

キッコーマンの約束

ここをこめたおいしさで、
地球を食のよろこびで満たします。

- 伝統のわざと知恵を磨き続け、高品質の商品・サービスを誠実にていねいにお届けします。
- 素材をいかし、栄養バランスに優れた食生活の提案により、こころとからだの健康を応援し、毎日を明るい笑顔で彩ります。
- 世界の食文化との出会いの中で新しいおいしさを創造し、時代や文化に合った豊かな食生活をご提案します。

コーポレートマーク

kikkoman

コーポレートスローガン

おいしい記憶をつくりたい。

2016

東京2020オリンピック・
パラリンピック競技大会
オフィシャルパートナー※に

※キッコーマンは、東京2020オフィシャルパートナー
(ソース(しょうゆ含む)、酢、みりん、料理酒)です。



(2016年6月26日 新聞広告)

キッコーマンが事業に取り組んでいく姿勢や、事業を通してお客様に提供していく価値を明文化した「キッコーマンの約束」をベースに、コーポレートマークとコーポレートスローガンを導入しました。

持株会社制
へ移行

2009

「いつでも新鮮」
シリーズの発売

2010

2008

新コーポレート
ブランド体系の導入

商品群ブランドの紹介

デルモンテ



スローガン

太陽を、おいしさに。

約束

太陽がくれたおいしさで、
毎日を元気な笑顔でいっぱいにします。

マンズワイン



スローガン

日本がおいしくなるワイン。

約束

日本の風土とともに育むワインで、
日常の食卓に華やぎをお届けします。

キッコーマン豆乳



スローガン

毎日続ける 大豆の健康

約束

毎日続けられる大豆の栄養で、
楽しく健康的な未来を応援します。

次の100年に向かって

キッコーマングループは、これまでしょうゆを中心に、食文化の国際交流を広げてまいりました。

今後も世界中の皆様がキッコーマンがあつて良かったと思っただけのような会社であり続けたいと思っております。

株主の皆様には、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 CEO
堀切 功章



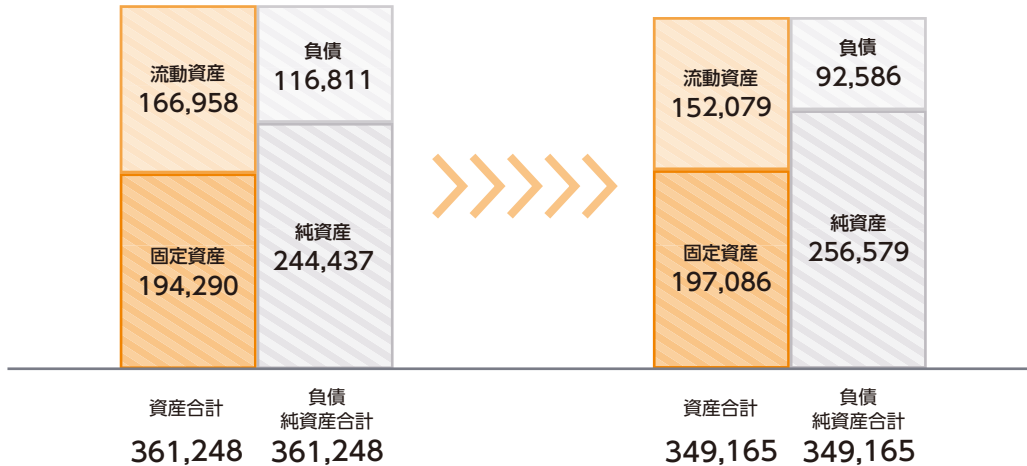
■ 連結決算の概要

● 連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)

前期末[第100期] (平成29年3月31日現在)

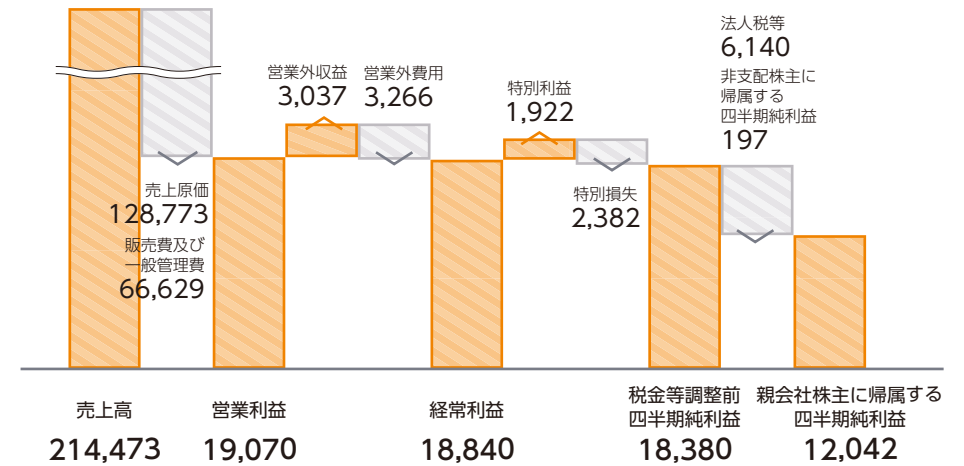
当第2四半期末[第101期] (平成29年9月30日現在)



● 連結損益計算書の概要

(単位:百万円)

当第2四半期[第101期] (平成29年4月1日～9月30日)



通期の連結業績予想の修正について

通期の連結業績につきましては、第2四半期までの進捗状況を勘案し、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益について、平成29年11月2日の決算短信にて修正開示しております。平成29年4月27日の決算短信で発表しました通期の連結業績予想との差異は、以下の通りです。

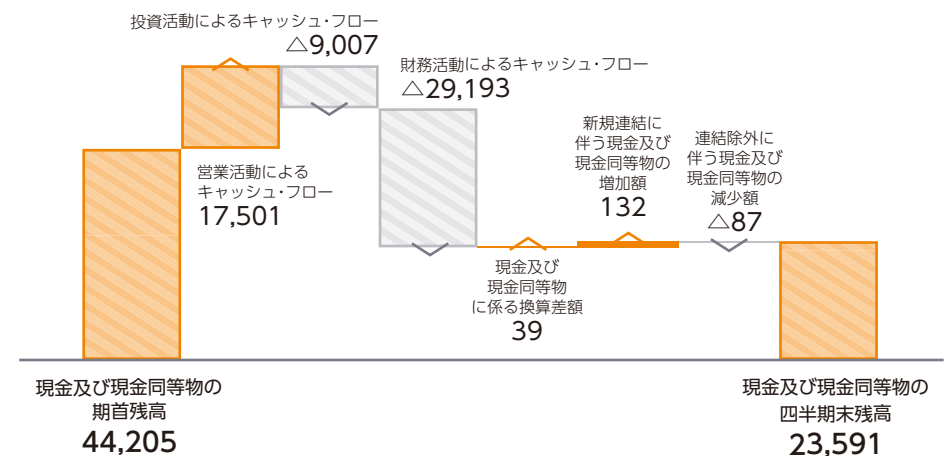
	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	1株当たり 当期純利益(円)
平成29年4月27日 発表予想(A)	413,800	34,500	33,000	21,500	111.32
平成29年11月2日 修正予想(B)	429,800	36,000	35,000	22,300	115.71
増減額(B-A)	16,000	1,500	2,000	800	—
増減率(%)	3.9	4.3	6.1	3.7	—

※為替レートの前提
 平成29年4月27日発表予想
 平成29年11月2日発表予想
 通期 USD 105.0円
 通期 USD 110.8円
 EUR 115.0円
 EUR 128.2円

● 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)

当第2四半期[第101期] (平成29年4月1日～9月30日)



詳細は当社ホームページをご覧ください

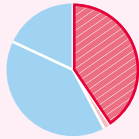


🔍 キックマン IR 検索

国内事業

(カッコ内の数値は前年同期比)

食料品製造
・販売事業
売上高構成比
40.6%



売上高
営業利益

877億97百万円(104.3%) ↑
59億8百万円(127.0%) ↑

しょうゆ部門



売上高 ↑ 247億14百万円(100.9%)

食品部門



売上高 ↑ 300億24百万円(101.7%)

飲料部門



売上高 ↑ 272億37百万円(112.4%)

酒類部門



売上高 ↓ 59億3百万円(98.3%)

その他事業
売上高構成比
1.8%



売上高
営業利益

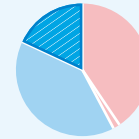
106億96百万円(99.4%) ↓
7億27百万円(106.7%) ↑

臨床診断薬・衛生検査薬・加工用酵素、ヒアルロン酸等の化成品等の製造・販売、不動産賃貸及び運送事業、グループ会社内への間接業務の提供等を行っております。

海外事業

(カッコ内の数値は前年同期比)

食料品製造
・販売事業
売上高構成比
18.0%



売上高
営業利益

443億87百万円(112.0%) ↑
91億99百万円(111.2%) ↑

しょうゆ部門



売上高 ↑ (115.8%)
357億86百万円

デルモンテ部門



売上高 ↓ (98.2%)
22億98百万円

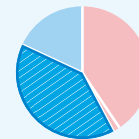
その他食料品部門

主に北米地域において、健康食品を製造・販売しております。



売上高 ↓ (98.7%)
63億2百万円

食料品
卸売事業
売上高構成比
39.6%



売上高
営業利益

850億75百万円(114.1%) ↑
37億58百万円(101.3%) ↑



※円グラフは、各事業間取引の相殺消去後の事業別売上高構成比です。

■ 会社概要 (平成29年9月30日現在)

商号 キックマン株式会社
 設立 大正6年(1917年)12月7日
 資本金 11,599百万円
 主な事業 持株会社としてのグループ戦略立案及び各事業会社の統括管理
 従業員数(連結) 7,043名
 本店 〒278-8601 千葉県野田市野田250番地
 電話 04-7123-5111

■ 役員 (平成29年9月30日現在)

取締役

取締役名譽会長 茂木 友三郎
 取締役会議長
 代表取締役社長 堀切 功章
 代表取締役 山崎 孝一
 取締役 島田 政直
 取締役 中野 祥三郎
 取締役 清水 和生
 取締役 茂木 修
 社外取締役 福井 俊彦
 社外取締役 尾崎 護
 社外取締役 井口 武雄

監査役

常勤監査役 小澤 隆
 常勤監査役 森 孝一
 社外監査役 高後 元彦
 社外監査役 梶川 融

執行役員

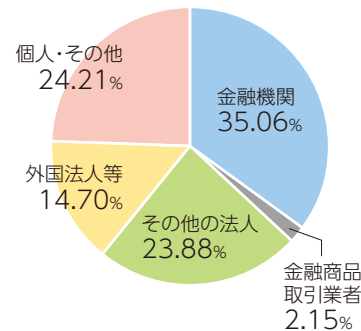
社長 C E O 堀切 功章
 専務執行役員 山崎 孝一
 専務執行役員 島田 政直
 常務執行役員 中野 祥三郎
 常務執行役員 清水 和生
 常務執行役員 茂木 修
 常務執行役員 松山 孝司
 常務執行役員 濱田 昇
 常務執行役員 三村 公苗
 常務執行役員 藤村 良幸
 常務執行役員 石垣 隆雄
 常務執行役員 神山 弥一
 常務執行役員 松崎 白井
 常務執行役員 福島 一起
 常務執行役員 三宅 宏
 常務執行役員 浅見 芳昭
 常務執行役員 中嶋 康晴
 常務執行役員 北倉 芳久
 常務執行役員 川村 岩正
 常務執行役員 田嶋 亮平
 常務執行役員 辻 光伸
 常務執行役員 中村 寿人
 常務執行役員 仲野 雅己
 常務執行役員 大浦 厚
 常務執行役員 大津山 信政
 常務執行役員 井上 伸明
 常務執行役員 根岸 泰宏
 常務執行役員 星野

■ 株式の状況 (平成29年9月30日現在)

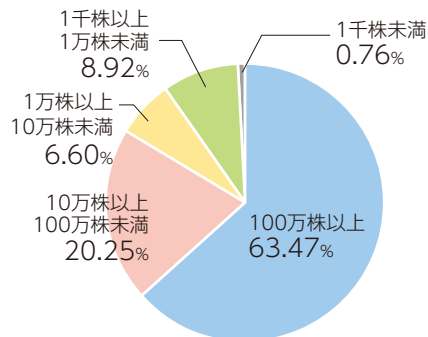
発行可能株式総数 600,000,000株
 発行済株式の総数 210,383,202株
 (前期末比 増減なし)
 株主数 19,486名
 (前期末比 1,683名増)

● 株式の分布状況

〈所有者別株式分布状況〉



〈所有株数別株式分布状況〉



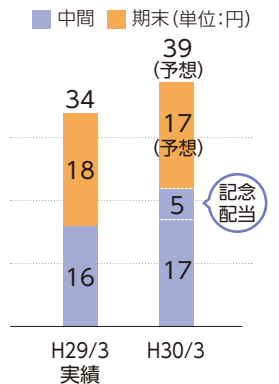
● 上位10名の株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	22,647	11.72
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	11,533	5.97
(株)千秋社	6,720	3.48
(株)茂木佐	6,140	3.18
明治安田生命保険(相)	4,959	2.57
(株)引高	4,796	2.48
(有)くしがた	4,171	2.16
(株)丸仁ホールディングス	3,884	2.01
(公財)野田産業科学研究所	3,727	1.93
(公財)興風会	3,272	1.69

(注) 1. 当社は、自己株式17,192,962株を保有しておりますが、上記上位10名からは除外しております。
 2. 持株比率は発行済株式の総数から自己株式数を控除した株数により算出しております。
 3. 持株数は表示単位未満を切り捨て、持株比率は表示単位未満を四捨五入しております。

● 創立100周年記念配当に関するお知らせ

当社は、本年、創立100周年を迎えることができました。これもひとえに、株主様をはじめとする関係各位のご支援の賜物と心から感謝申し上げます。
 つきましては、株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表するため、平成30年3月期の中間配当を、普通配当17円に創立100周年記念配当5円を加えて、1株当たり22円といたします。



■ 株主メモ (平成29年9月30日現在)

事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当金受領株主確定日	期末配当3月31日 中間配当9月30日
定時株主総会	6月開催
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行(株)
同連絡先	三菱UFJ信託銀行(株) 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 ☎ 0120-232-711 (フリーダイヤル) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行(株) 証券代行部
上場金融商品取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.kikkoman.co.jp/ir/lib/koukoku.html ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

中間配当金のお支払いについて

第101期中間配当金は、同封の「中間配当金領収証」により、お支払いいたしますので、その裏面の記載事項をご高覧の上お受け取りください。また、口座振込をご指定の方には、「中間配当金計算書」及び「配当金振込先ご確認のご案内」を同封いたしますのでご確認ください。

● お問い合わせ先



住所変更・単元未満株式の
買取・買増請求をしたい方、
マイナンバーのお届出について



口座を開設している証券会社
にお問い合わせください

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となりますので、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いします。お届出いただいた株主様のマイナンバーは、法令に定められた通り支払調書に記載し、税務署へ提出するために利用いたします。



未受領の配当金、特別口座に
記録された株式に関するお手続き
及びマイナンバーのお届出について



三菱UFJ信託銀行(株主名簿管理人)に
お問い合わせください
☎ 0120-232-711
(受付時間:土・日・祝祭日等を除く平日9:00~17:00)

特別口座に記録されている株式は、そのままでは売却ができません。株式に係るお手続きを容易にするためにも、証券会社に口座を開設し、特別口座からの振替を行ってください。

新株主優待制度に関するお知らせ

先般、東京証券取引所を通じて開示いたしましたとおり、平成30年3月31日現在の株主名簿から、株主優待制度を以下のとおり変更いたします。

対象者

新株主優待制度の対象は、権利確定日(直近の3月31日)現在の株主名簿に記載された株主様で、かつ、当社株式100株(1単元)以上を1年以上継続保有の株主様といたします。ただし、初年度は経過措置として、保有期間が1年未満の株主様も含めて、平成30年3月31日現在の株主名簿に記載された、単元株式以上を保有する全株主様を対象といたします(なお、ご優待内容は保有株式数及び保有期間に応じます)。

優待内容

権利確定日(直近の3月31日)現在の株主名簿に記載された保有株式数	継続保有期間	株主優待内容
100株以上 1,000株未満	1年以上 ^(※1)	1,000円相当の当社グループ商品
1,000株以上	1年以上3年未満 ^(※2)	3,000円相当の当社グループ商品
	3年以上 ^(※3)	5,000円相当の当社グループ商品等

(※1) 「100株以上1,000株未満を1年以上継続保有」とは、株主名簿基準日(9月30日及び3月31日)の株主名簿に、同一株主番号で100株以上の保有が権利確定日(直近の3月31日)を含めて連続して3回以上記載され、かつ、そのうち1回以上1,000株未満であった場合をいいます。

(※2) 「1,000株以上を1年以上3年未満継続保有」とは、株主名簿基準日(9月30日及び3月31日)の株主名簿に、同一株主番号で1,000株以上の保有が権利確定日(直近の3月31日)を含めて連続して3回以上7回未満記載されている場合をいいます。

(※3) 「1,000株以上を3年以上継続保有」とは、株主名簿基準日(9月30日及び3月31日)の株主名簿に、同一株主番号で1,000株以上の保有が権利確定日(直近の3月31日)を含めて連続して7回以上記載されている場合をいいます。

キッコーマン

いつでも新鮮
特選 丸大豆減塩しょうゆ (450ml)

希望
小売価格
300円
(税別)



丸大豆100%使用!
特選規格の減塩しょうゆ

通常のしょうゆ※に比べて、食塩分を50%カットしています。丸大豆原料由来のまろやかな味わいと、特選規格ならではの豊かな旨みとコクが特徴で、食塩分を50%カットしながら物足りなさを感じることなく、しょうゆらしいしっかりとした味わいです。つけ・かけから調理まで幅広くお使いいただけます。

※通常のこいくちしょうゆ (食塩分17.5%)

キッコーマン

しぼりたて生ぼんず (360ml)

希望
小売価格
320円
(税別)



産地直しぼりの生果汁使用

果実を産地でしぼってから4時間以内に凍結させた「産地直(じか)しぼり生果汁」を使用した、みずみずしくフレッシュな果汁感が特徴のぼんずしょうゆです。四国産ゆず、大分産かぼす、沖縄産シークワサーの3種の果汁を使用しています。フレッシュな生果汁を引き立てるため、香りがおだやかな「しぼりたて丸大豆生しょうゆ」を合わせました。果汁、しょうゆには一切熱をかけていません。容器は、量の調節ができる押し出し式のPETボトルです。

キッコーマン

うちのごはん 煮込み料理の素
鶏大根 甘辛てり煮 (102g)

希望
小売価格
200円
(税別)



短時間でできる
煮込み料理の素

フライパンを使って10分で「鶏大根 甘辛てり煮」ができる、煮込み料理の素です。短時間で味がしっかりしみ込む鶏と野菜ベースの「特製だし」で煮てから、特製しょうゆに本みりんとごま油を加えた「甘辛しょうゆだれ」で仕上げる味しみ2段階製法なので、簡単にほっこりする煮込み料理ができ上がります。

デルモンテ

コーン&ベジタブル (380g)

オープン
価格



解凍不要!
ミックスベジタブル

コーンを中心に、にんじんとグリーンピースが入ったミックスベジタブルで、野菜の食感をそのままに、ほんのりと塩味が付いています。紙パック入りですので、廃棄も簡単です。また手で簡単に開けられ、開封前は常温で長期保存も可能です。

デルモンテ

HEALTHY GARDEN
アップルハニージンジャー (920g)

希望
小売価格
450円
(税別)



やさしい甘さと
しょうがの辛味が特徴

期間
限定

お客様それぞれのココロとカラダに、健康の花を咲かせてほしいという想いで開発された「HEALTHY GARDEN(ヘルシーガーデン)」シリーズの第2弾の商品です。りんごの果汁をベースに、はちみつとしょうが等を加えた果汁入り飲料で、やさしい甘さとピリッとしたしょうがの辛さが特徴です。ココロとカラダをホッとリフレッシュさせたい時におすすめです。

キッコーマン

豆乳飲料 みたらし団子 (200ml)

希望
小売価格
90円
(税別)



香ばしさとやさしい甘さ

キッコーマンしょうゆを使用した、香ばしさとやさしい甘さが特徴の、みたらし団子風味の豆乳飲料です。小腹がすいた時のおやつや、気分転換したい時にぴったりです。1本(200ml)あたり142kcal、食物繊維3.8gを含んでいます。